

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 大分県中津市
本事業の担当部局名 企画市民環境部総合政策課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.3 出合いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名		中津市出合いの場づくり事業(婚活イベント)				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成28年度
総事業費(A)(円)		800,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	800,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		800,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	0	0	800,000	0	800,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	800,000	0	800,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 婚姻件数や婚姻率は経年的に低下である。そこで、出合いの場の創出や結婚支援を行い、結婚に踏み出しやすい環境を整える。また、第2期なかつ子ども・子育て支援事業計画をもとに、出合い、結婚、子育て支援と切れ目のない支援を継続して行っていく。また、子育て世帯の積極的な地域組織活動を市が子育て支援センターと連携し支援することで、子育て世代にやさしい団体や地域住民が増え、さらに本市全体が子どもと子育てを応援する機運が醸成され、未来につながるまちづくりへの好循環を目指す。 <本個別事業の位置付け> 当市の近年の出生数が減少傾向にある要因のひとつとして、連動して減少傾向にある婚姻数が影響していると考えられる。そこで、結婚を希望している若者に男女の出合いの場を提供することで、市内での結婚、出産につなげ、定住対策・少子化対策の一助とするもの。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	出合いの場づくり事業負担金	市内企業等との協働により婚活イベントを開催することで、男女の出合いの場の創出、成婚につなげる。市は、婚活イベントにかかる会場借上料や広告経費等の経費を負担する(上限20万円)。 ・200,000円×4団体＝800,000円					
	2							
	3							
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 参加者集客のため、早めの周知やSNS等にて広報を行う。							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.56 (令和5年)	
	婚姻件数		件	294 (令和5年)	
	婚姻率			3.7 (令和5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	募集定員数に対する参加者数の割合	%	100 (R7年度)	83.3% (R5年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	---
	④	カップル成立数	組	15 (R7年度)	12 (R5年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				